

スウェーデン痴呆性高齢者介護セミナー

～スウェーデン音楽療法の実演を交えて～

日 時：2000年10月14日(土) 13:00～16:30

会 場：財団法人日本教育会館 第一会議室

主 催：全国コミュニティライフサポートセンター

プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 13:00～13:30 | 受 付 |
| 13:30～14:30 | 講演「スウェーデンの痴呆性高齢者介護の現状」 痴呆専門医 アンニカ タークマン |
| 14:30～16:30 | 音楽療法ワークショップ 音楽療法士 フリギッタ アンダーソン |

通訳 原昭二（スウェーデン在住）

原 昭二

今回初来日となる2人の通訳。ストックホルム市元職員、市のナースングホームで長い間高齢者介護にたずさわる。スウェーデン在住。





スウェーデン痴呆性高齢者介護セミナー

～スウェーデン音楽療法を実演を交えて紹介～

スウェーデンの痴呆性高齢者介護の現状 アンニカ タークマン

1942年ストックホルム生まれ。1980年より老年科専門医とし、ナーシングホームの痴呆症病棟に勤務。高齢者のための医療制度や住宅制度の発展プロジェクトに参加。この間、痴呆医療介護の現場で働く職員に対し、講習会を10年以上続け、痴呆高齢者の家族会を4つスタートさせる。スウェーデン国内における医療関係者、一般社会人にリハビリテーション、老年医学、痴呆性高齢者とその家族の状況などについて精力的に講演を行っている。



MEMO

△メモ△

受付 08:00～08:30

「痴呆性高齢者の介護」実演 08:30～08:45

痴呆性高齢者の介護実演

08:45～08:55

痴呆性高齢者の介護実演

(痴呆性高齢者の介護) 二回 実施

音楽療法ワークショップ ブリギッタ アンダーソン

ストックホルム音楽大学で音楽セラピーを専攻。現在はオステルヨーランド県の音楽セラピストとして活躍。セミナー、各種の会議、ワークショップ、看護学校等で音楽を通して心に響く講義を行っている。「人間の生まれ持つ音楽への気持ちを、歌う喜びを表わす事は、紛れもないコミュニケーションへの始まりです」「ことが失われた時、歌と絵がその代役を勤める」「医療は、体を通して心を癒す、音楽は、心を通して体を癒す」



MEMO

会場：財団法人日本教育会館 第一会議室

主催：全国コミュニティライフサポートセンター

プログラム

13:00~13:30 受付

13:30~14:30 講演「スウェーデンの痴呆性高齢者介護の現状」

痴呆専門医 アンニカ タークマン

14:30~16:30 音楽療法ワークショップ

音楽療法士 ブリギッタ アンダーソン

通訳：原昭二（スウェーデン在住）

原 昭二

今回初来日となる2人の通訳。ストックホルム市元職員、市のナーシングホームで長い間高齢者介護にたずさわる。スウェーデン在住。